

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月30日

栃木県知事
福田 富一 様

提出者

住 所 栃木県小山市栗宮777-2
氏 名 坂本工業株式会社
代表取締役 坂本 喜代子
電話番号 0285-22-3926

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	坂本工業株式会社
事業場の所在地	栃木県小山市栗宮777-2
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	土木工事業0621 解体工事業0796 舗装工事業0631
② 事業の規模	565,528千円
③ 従業員数	16人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙2のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排 出 量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組)		
別紙4のとおり			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
排出事業者にリサイクルできるものは再利用するように協力をお願いします。			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	産業廃棄物について、手で選別し分別している		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	手選別の分別を続けていく		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		

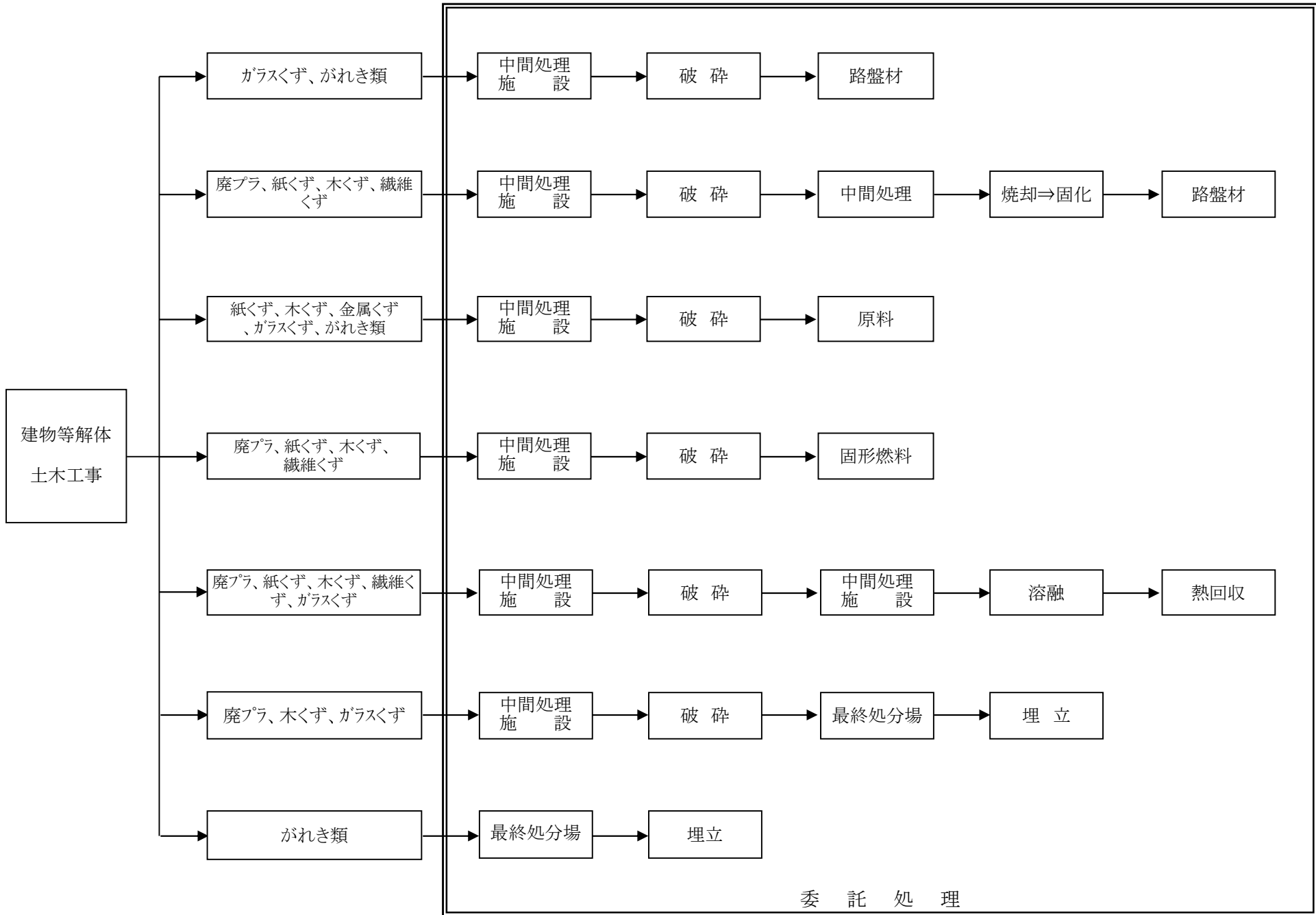
(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
※事務処理欄			

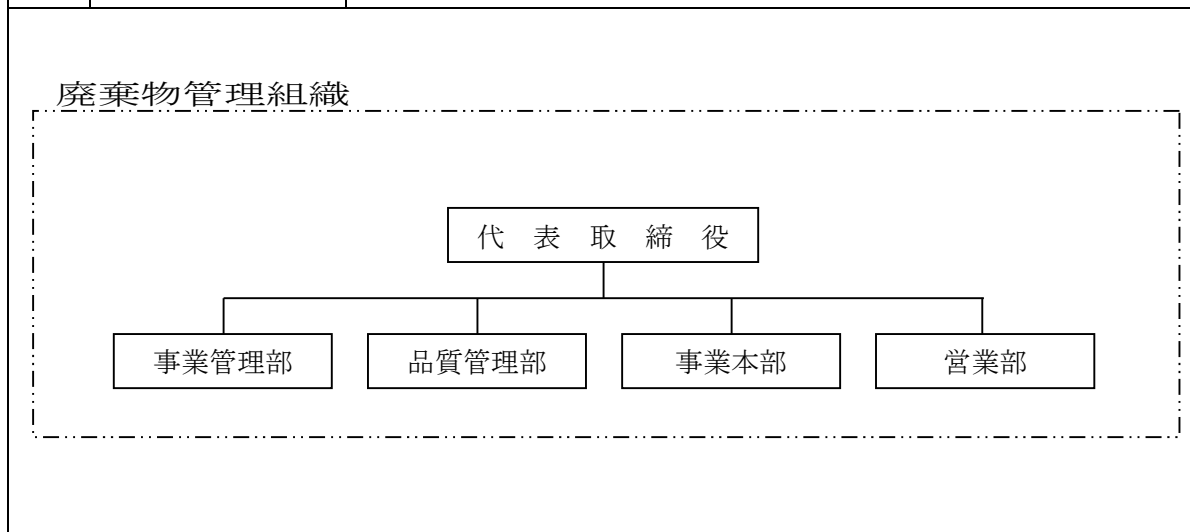
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



別紙 2

	統括責任者	職名 : 代表取締役
	廃棄物担当	職名 : 廃棄物担当 組織人数 3人
役割	統括責任者	<p>廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 廃棄物処理方針の策定 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認</p>
	廃棄物担当	<p>廃棄物処理計画の作成 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 委託契約の締結 産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理表の交付・管理 監督官庁への各種報告 社員、関連会社に対する教育・啓発 その他関係する事項</p>



別紙3

R4年度実績値及びR5年度目標値

廃棄物の種類及び 実績、目標の別 排出・処理 の区分	廃プラスチック類		紙くず		木くず	
	実績 t R4年度	目標 t R5年度	実績 t R4年度	目標 t R5年度	実績 t R4年度	目標 t R5年度
排出量	43.9	40	0.66	0.5	418.05	400
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分又は海洋投入処分量	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	43.9	40	0.66	0.5	418.05	400
優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
再生利用業者への処理委託量	33.32	30	0.66	0.5	367	350
認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	2.23	2	0	0	1.55	1.5

別紙3

R4年度実績値及びR5年度目標値

廃棄物の種類及び 実績、目標の別 排出・処理 の区分	繊維くず		金属くず		ガラスくず	
	実績 t R4年度	目標 t R5年度	実績 t R4年度	目標 t R5年度	実績 t R4年度	目標 t R5年度
排出量	5.88	5	34.15	30	193.5	190
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分又は海洋投入処分量	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	5.88	5	34.15	30	193.5	190
優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
再生利用業者への処理委託量	5.88	5	34.15	30	167.8	160
認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0

別紙3

R4年度実績値及びR5年度目標値

廃棄物の種類及び 実績、目標の別 排出・処理 の区分	がれき類					
	実績 t R4年度	目標 t R5年度	実績 t R4年度	目標 t R5年度	実績 t R4年度	目標 t R5年度
排出量	4109.3	4100	0	0	0	0
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分又は海洋投入処分量	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	4109.3	4100	0	0	0	0
優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
再生利用業者への処理委託量	4109.3	4100	0	0	0	0
認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0

別紙4

〈産業廃棄物の排出の抑制に関する事項〉

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃プラ類		
紙くず		
木くず		
繊維くず		
金属くず		
ガラスくず		
がれき類		

〈産業廃棄物の分別に関する事項〉

	分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	今後実施する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組
廃プラ類	手作業による分別	分別のさらなる徹底
紙くず	手作業による分別	分別のさらなる徹底
木くず	手作業による分別	分別のさらなる徹底
繊維くず	手作業による分別	分別のさらなる徹底
金属くず	手作業による分別	分別のさらなる徹底
ガラスくず	手作業による分別	分別のさらなる徹底
がれき類	手作業による分別	分別のさらなる徹底

〈自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項〉

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃プラ類		
紙くず		
木くず		
繊維くず		
金属くず		
ガラスくず		
がれき類		

〈自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項〉

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃プラ類		
紙くず		
木くず		
繊維くず		
金属くず		
ガラスくず		
がれき類		

〈自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項〉

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃プラ類		
紙くず		
木くず		
繊維くず		
金属くず		
ガラスくず		
がれき類		

〈産業廃棄物の処理の委託に関する事項〉

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃プラ類	再生利用を行う業者を選定	再生利用を行う業者を選定
紙くず	再生利用を行う業者を選定	再生利用を行う業者を選定
木くず	再生利用を行う業者を選定	再生利用を行う業者を選定
繊維くず	再生利用を行う業者を選定	再生利用を行う業者を選定
金属くず	再生利用を行う業者を選定	再生利用を行う業者を選定
ガラスくず	再生利用を行う業者を選定	再生利用を行う業者を選定
がれき類	再生利用を行う業者を選定	再生利用を行う業者を選定